



Title	研究成果一覧
Citation	北海道大学大学院農学研究科技術部研究・技術報告, 12, 27-32
Issue Date	2005-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35481
Type	departmental bulletin paper
File Information	12_p27-32.pdf



研究成果一覧

【口頭発表】

阿部歩，曾根輝雄，小田有二，浅野行蔵

Rhizopus oryzae のキチン合成酵素遺伝子の解析

日本農芸化学会，平成16年3月，広島大学

岡田秀紀、福士江里、小野寺秀一、西本友之、川端潤、塩見徳夫

組換え Kojibiose phosphorylase の諸性質

日本農芸化学会 2004 年度大会、2004 年 3 月、広島、要旨集 p. 113

奥野智旦、森川善文、村上貴宣、福士江里、川端潤、橋本勝

放線菌 A307 の代謝する抗生物質に関する研究 塩酸加水分解生成物の構造と構成アミノ酸の絶対配置

日本農芸化学会 2004 年度大会、2004 年 3 月、広島、要旨集 p. 114

村上貴宣、福士江里、川端潤、橋本勝、奥野智旦

Lambertello1 の生合成、代謝物としての意義

日本農芸化学会 2004 年度大会、2004 年 3 月、広島、要旨集 p. 269

福士江里

天然有機化合物の構造解析のための NMR 法の開発研究とその応用

日本農芸化学会 2004 年度大会、2004 年 3 月、広島、要旨集 p. 350 (農芸化学奨励賞受賞講演)

神田正典、國井基行、長野宏則、佐野芳雄、貴島祐治

イネゲノムからの RTBV 様ウイルスの再構築

日本育種学会第105回講演会 2004. 3. 30-31 (東京大学、東京都)

長野宏則、小笠原光洋、堀内優貴、大西一光、佐野芳雄

栽培及び野生イネにおける半矮性遺伝子 *sd1* の分布とその遺伝系譜

日本育種学会第105回講演会 2004. 3. 30-31 (東京大学、東京都)

齋藤久美、大西一光、長野宏則、佐野芳雄

イネ着色遺伝子 *A* 座候補遺伝子 *DFR* の塩基配列多型と複対立遺伝子の分化

日本育種学会第105回講演会 2004. 3. 30-31 (東京大学、東京都)

神田正典、國井基行、長野宏則、佐野芳雄、貴島祐治
イネゲノムからRTBV様ウイルスゲノムの再構築
日本育種学会第105回講演会 2004. 3. 30-31 (東京大学、東京都)

Abhinandhan Deora, Yasuyuki Hashidoko, Md Tofazzal Islam, Toshiaki Ito
and Satoshi Tahara.

Characteristic morphological change and growth inhibition of
Aphanomyces cochlioides during interaction with rhizoplane bacteria
of host plants.

The JSBBA Annual Conference, 29-31 March, 2004, Hiroshima, Japan, (ポス
ター発表)

福士江里

天然有機化合物の構造解析のための NMR 法の開発研究とその応用
日本農芸化学会北海道支部合同学術講演会、2004 年 8 月、札幌、要旨集 p. 17

岡田秀紀、山森昭、川添直樹、福士江里、小野寺秀一、川端潤、塩見徳夫
植物エキス発酵飲料の発酵、熟成による laminaribiose の合成
第 53 回日本応用糖質科学会大会、2004 年 9 月、鹿児島、要旨集 p. 25

高橋夏子、福士江里、川端潤、小野寺秀一、西本友之、塩見徳夫
Kojibiose phosphorylase により合成した (glucosyl)_n stachyose の NMR 解
析
第53回日本応用糖質科学会大会、2004年9月、鹿児島、要旨集 p. 26

阿部歩、曾根輝雄、小田有二、浅野行蔵
Rhizopus oryzae のキチン合成酵素遺伝子の解析
日本農芸化学会北海道支部会、平成 16 年 9 月、北海道大学

阿部歩、曾根輝雄、小田有二、浅野行蔵
Rhizopus oryzae のキチン合成酵素遺伝子の解析
日本生物工学会、平成 16 年 9 月、名城大学

曾根輝雄、阿部歩、小田有二、浅野行蔵
Rhizopus oryzae の再分類への試み
日本農芸化学会、平成16年9月、名城大学

貴島祐治、小林 聡、長野宏則、高野敏行、佐野芳雄
イネゲノムに見出された遺伝子発現の不安定性を抑制する可能性部位の選
択圧

日本育種学会第106回講演会 2004. 9. 21-22 (三重大学、津市)

西本大祐、堀米綾子、大西一光、長野宏則、貴島祐治、佐野芳雄
イネ種間雑種不稔遺伝子SI候補領域における配列比較と発現解析
日本育種学会第106回講演会 2004. 9. 21-22 (三重大学、津市)

浅田ゆみ・菅野 明・落合利紀・笠井 登・土屋佑子・増田 清
アスパラガス 'Gold Schatz' の花器官ホメオティック変異系統における
MADS-box 遺伝子の発現解析.
園芸学会秋季大会 2004. 9. 25~27 (静岡大学)

村上貴宣、福士江里、川端潤、原田幸雄、橋本勝、奥野智旦
マイコパラサイト *Lambertella* sp. 代謝物の構造、生合成、生物活性
第46回天然有機化合物討論会、2004年10月、広島、要旨集 p.55

常盤野哲生、遠藤妙子、塚越多映、福士江里、後藤仁志、及川英秋
中員環テルペン化合物フォマクチン類の骨格合成機構
第46回天然有機化合物討論会、2004年10月、広島、要旨集 p.407

津田正史、泉井直子、新保和高、佐藤昌昭、福士江里、川端潤、勝又和人、
堀口健雄、小林淳一
共生渦鞭毛藻 *Amphidinium* sp. 由来の新規マクロリド *Amphidinolide X* と
Y の構造
第46回天然有機化合物討論会、2004年10月、広島、要旨集 p.653

阿部歩、小田有二、曾根輝雄、浅野行蔵
Rhizopus oryzae のキチン合成酵素遺伝子の解析
糸状菌分子生物学コンファレンス、平成16年11月、(仙台市民会館)

Nagano H., M. Ogasawara, Y. Horiuchi, K. Onishi, I. Takamure and Y. Sano
Genealogy of the semi-dwarf gene (*sd1*) used for high-yielding varieties
revealing the importance of wild forms in the genetic resources of rice
世界イネ研究会議 2004. 11. 4~7 (東京、つくば) ポスター発表

浅田ゆみ・笠井 登・伊藤夏子・菅野 明・増田 清
アスパラガスで見つかった花器官形成に関する突然変異系統.
北海道園芸研究談話会研究発表会 2004. 12. 6 (北大学術交流会館)

土屋佑子 1・浅田ゆみ・笠井 登・増田 清
単性アスパラガスにおける花器官の発育と両性花形成の可能性.
北海道園芸研究談話会研究発表会 2004. 12. 6 (北大学術交流会館)

【投稿論文】

M. Kunii, M. Kanda, H. Nagano, I. Uyeda, Y. Kishima and Y. Sano
Reconstruction of putative DNA virus from endogenous rice tungro
bacilliform virus-like sequences in the rice genome: implications for
evolution and integration.
BMC Genomics, 5: 80, 2004

Md Tofazzal Islam, Yasuyuki Hashidoko, Toshiaki Ito and Satoshi Tahara.
Interruption of the homing sequence of phytopathogenic *Aphanomyces*
cochlioides zoospores by secondary metabolites from nonhost *Amaranthus*
gangeticus.
J. Pestic. Sci., 29:6-14

J. Watanabe, K. Fukumoto, E. Fukushi, K. Sonoyama, J. Kawabata,
Isolation of Tryptophan as an Inhibitor of Ovalbumin Permeation and
Analysis of Its Suppressive Effect on Oral Sensitization
Biosci. Biotechnol. Biochem., 68, 59-65 (2004).

S. Kobayashi, J. Watanabe, J. Kawabata, E. Fukushi, H. Shinmoto,
A Novel Method for Producing a Foodstuff from Defatted Black Sesame Seed
That Inhibit Allergen Absorption
Biosci. Biotechnol. Biochem., 68, 300-305 (2004).

T. Tokiwano, E. Fukushi, T. Endo and H. Oikawa
Biosynthesis of phomactins: common intermediate phomactatriene and
taxadiene,
Chem. Commun. 2004, 1324-1325 (2004).

T. Murakami, Y. Takahashi, E. Fukushi, J. Kawabata, M. Hashimoto, T.
Okuno, Y. Harada
Biosynthesis of lambertellols based on the high specific incorporation
of the ¹³C-labeled acetates and their biological properties
J. Am Chem. Soc., 126, 9214-9220 (2004).

福士江里

天然有機化合物の構造解析のための NMR 法の開発研究とその応用
日本農芸化学会会誌、78, 950-955 (2004)

Ayumi Abe, I-Nengah Sujaya, Teruo Sone, Kozo Asano and Yuji Oda
Microflora and Selected Metabolites of Potato Pulp Fermented with an
Indonesian Starter Ragi Tape
Food Technol. Biotechnol., 42(3), 169-173(2004)